

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	精神科病院における転倒骨折リスクの同定		
2. 対象患者	2011年から2015年まで青森県や秋田県の精神科病院で入院治療を受けた患者		
3. 対象となる期間	委員会承認日 ~ 31年 3月 31日		
4. 実施診療科等	神経精神医学講座		
5. 研究責任者	氏名	古郡規雄	所属 弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	弘前愛成会病院、黒石あけぼの病院、聖康会病院、湊病院、青南病院、松平病院、東台病院		
7. 研究の意義	精神科病院で入院されている方はさまざまな身体疾患を合併します。薬の副作用でふらつきや低血圧を起し転倒したり、骨折する場合もある。そのため骨折しやすいリスク解明することで、精神科診療が発展することに役立ちます。将来、精神疾患で入院治療に苦しむ方々の診断、治療などがより効果的に行われるようになることが期待されます。		
8. 研究の目的	精神科病院で入院治療中に転倒した患者さんと骨折した人と骨折していない人を比較検討することで、骨折の予防法を確立することが目的です。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	精神科病院で治療を受けられた入院患者様で転倒後、骨折された方の経過についてすでに行われた院内調査結果の情報を再び調べていきます。対照として精神科病院で治療を受けられた入院患者様で転倒されずに骨折しなかった方のすでに行われた院内調査結果の情報も調べていきます。		
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、データセンターに提供されます。また、対応表については本院の研究責任者である附病弘その他一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。		
11. 利益相反に関する状況	この研究には利益相反状態にある団体はありません。本研究は神経精神医学講座の研究チームにより公平・公正に実施されます。また、本研究の利益相反については、大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会に届け出ております。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座 古郡規雄		
	電話	0172 -39-5066	FAX 0172- 39-5067

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当) mail:jm6453@hirosaki-u.ac.jp

※ 事前に大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て許可されている必要があります。

(許可通知の写しを添付のこと)